

令和5年度 定例総会

日時：令和5年5月14日（日）10:00～11:00

特定非営利活動法人 MCサポートセンター みっくみえ

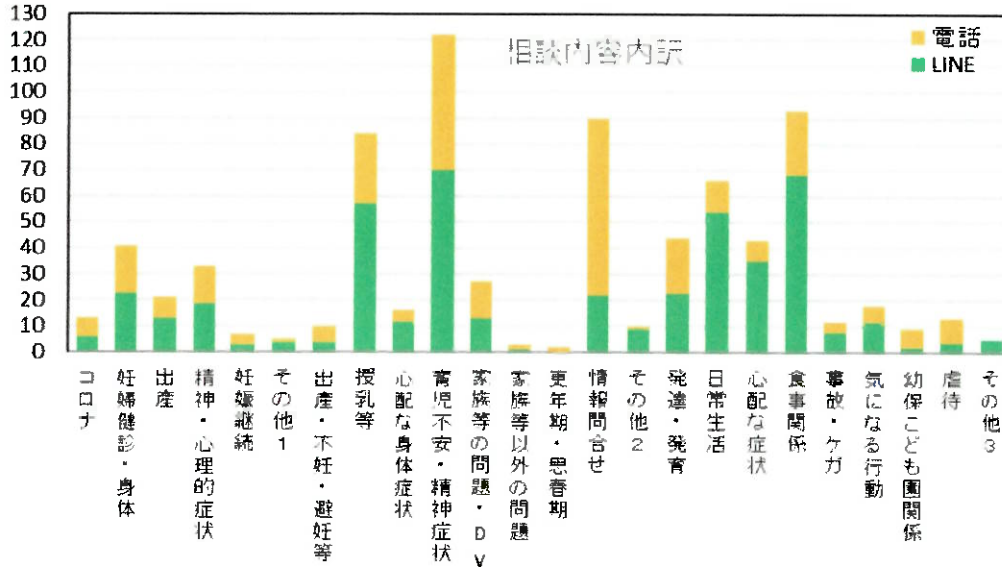
特定非営利活動法人MCサポートセンター (令和4年4月1日～令和5年3月31日)

1. 子育てに関する相談事業報告

1) マタニティ・子育てほっとライン

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5.1月	2月	3月	合計
LINE			45	34	26	44	26	38	32	22	30	53	350
電話	6	14	26	10	39	29	15	17	26	18	18	33	251

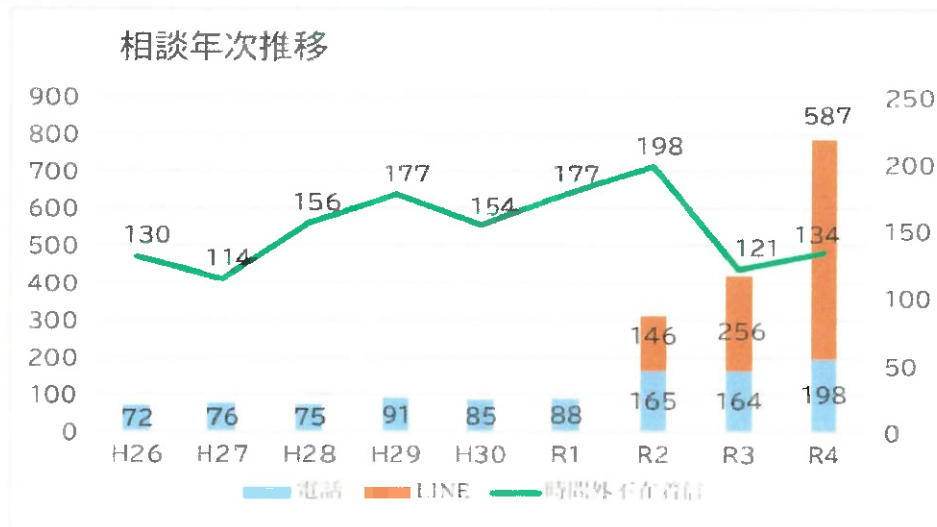
○年間相談内容内訳



2) 妊娠SOSみえ「妊娠レスキューダイヤル」

	R4.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5.1月	2月	3月	合計
LINE	18	35	21	98	93	74	58	46	32	54	24	34	587
電話	24	17	17	16	22	22	29	15	6	7	11	12	198

○年次推移表



特定非営利活動法人MCサポートセンター
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

2. 育児指導事業報告

○面談および母乳哺育指導等（来所、産後早期における育児不安軽減事業を含む）

	R4.4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R5.1月	2月	3月	合計
件数	0	1	2	1	2	1	3	2	3	2	1	1	19

3-1. 子育て支援事業（桑名市委託 キラキラ・ぼかぼか事業）

- ・離乳食・栄養子育て相談室（8回） 47名
- ・子育て何でも相談室（9回） 70名
- ・マタニティくらぶ(4回) 106名（母親54名、父親51名、祖母1名）
- ・子育てファミリー講座 **全6回 総参加者数146名**
- ①歯科講座（ぼかぼか） 18名
- ②子どものほめ方・しかり方(ぼかぼか) 26名
- ③子どものほめ方・しかり方（キラキラ） 26名
- ④これから始める離乳食（ぼかぼか） 21名
- ⑤パパ絵本講座（ぼかぼか） 35名
- ⑥幼児期の食の悩みとその対応（キラキラ） 20名

3-2. 子育て支援事業（木曾岬町委託）

- ・赤ちゃんふれあいセミナー
木曾岬小学校 44名 木曾岬中学校 46名
- ・派遣型助産師相談 6回
- ・訪問型助産師相談 2件
- ・来所型助産師相談 3件
- ・チャイルドケア講座 2回開催

3-3. 育児サポーター講習（三重県シルバー人材委託事業）

- ・場所：四日市市シルバー人材センター
・令和4年11月8日～11月11日（4日間） 延べ参加者数 48名

3-4. 日本財団事業（妊娠SOS相談窓口の拡充）

- ・相談窓口の拡充
- ・一時宿泊場所の提供
- ・ホームページの設立
- ・予期しない妊娠を防ぐ性の健康・安全教育事業

3-5. ソロプチミスト日本財団活動資金援助

- ・ホームページ更新
- ・予期せぬ妊娠相談者の同行支援
- ・9月11日「体罰によらない子育ての新しい取り組み」研修会 参加者65名

特定非営利活動法人MCサポートセンター
(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

4. 会議出席および虐待事例検討会・その他

- ・三重県要保護児童地域対策協議会
- ・県すこやか親子21
- ・三重県社会福祉審議会児童相談部会
- ・桑名市要保護児童およびDV対策地域協議会
代表者会議・実務者会議
- ・桑名市こども子育て会議
- ・菰野町要保護児童およびDV対策地域協議会代表者会議
- ・東員町保健センター事例検討とスーパーバイズ会議
- ・三重県予防可能な子どもの死亡政策 (CDR)提言会議 等

5.表彰・その他

- ・『居場所のない妊婦さんのための一時宿泊施設』中日新聞に掲載 (写真①)
- ・新事務所に桑名市市長来所 (写真②)
- ・三重県知事へCD-R提言書提出



写真①



写真②

○代表講演一覧

子育て関連事業		18か所
性教育	小中高	23校
	施設	6校
	保護者	3か所
妊娠SOS関連		28か所
児童虐待防止関連		7か所
講演実績		計 85件

令和4年度 活動計算書
 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)
 特定非営利活動法人MCサポートセンター

(単位：円)

科目	金額 (円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	105,000	
支援会員受取会費	8,000	
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
3 受取委託金等		
受取委託助成金	13,416,714	
4 事業収益		
子育てに関する相談事業収益	0	
育児指導事業収益	0	
女性と子供のための講演会セミナー	118,301	
5 その他収益		
受取利息	42	
雑収益	0	
経常収益計		13,648,057
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	8,290,821	
(2) その他経費		
旅費交通費	489,960	
消耗品費	443,278	
備品	77,198	
委託費	376,101	
研修費	144,570	
ホームページ開設	250,000	
通信費	113,244	
印刷費	15,001	
資料費	42,000	
会場費	297,000	
講師謝金	860,000	
雑費	44,756	
その他経費計	3,153,108	
事業費計		11,443,929
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	720,000	
(2) その他経費		
ホームページ管理費	154,260	
クラウド管理	111,440	
消耗品費	39,900	
備品	241,995	
通信費	32,497	
学会セミナー参加費	60,000	
ボランティア保険	6,300	
減価償却費	18,333	
雑費	43,220	
その他経費計	707,945	
管理費計		1,427,945
経常費用計		12,871,874
当期正味財産増減額		776,183
前期繰越正味財産額		2,648,291
次期繰越正味財産額		3,424,474

上記活動計算書について監査の結果、適正・正確であることを報告します。

令和5年4月20日

監事 溝川 禎実

令和4年度 財産目録
 令和5年3月31日現在
 特定非営利活動法人MCサポートセンター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	135,462		
百五銀行矢田支店普通預金	2,748,600		
三菱UFJ銀行桑名支店	0		
ゆうちょ銀行	8,745		
流動資産合計		2,892,807	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
工具器具備品 (印刷機)	531,667		
固定資産合計		531,667	
資産合計			3,424,474
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			3,424,474

上記財産目録について監査の結果、適法・正確であることを報告いたします。

令和5年4月20日 監事 溝川 禎実

令和4年度 貸借対照表

令和5年3月31日現在

特定非営利活動法人MCサポートセンター

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	135,462		
百五銀行矢田支店普通預金	2,748,600		
三菱UFJ銀行桑名支店	0		
ゆうちょ銀行	8,745		
流動資産合計		2,892,807	
工具器具備品 (印刷機)	531,667		
固定資産合計		531,667	
資産合計			3,424,474
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計		0	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	2,648,291		
当期正味財産増減額	776,183		
正味財産合計		3,424,474	
負債及び正味財産合計			3,424,474

上貸借対照表について監査の結果、適法・正確であることを報告いたします。

令和5年4月20日 監事 溝川 禎実

特定非営利活動法人MCサポートセンター 事業計画書 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

I 事業実施の方針

1. 子育てに関する支援活動を重点的に実施する。
 - (1) 電話相談の実施
 - (2) 子育てに関する母と子を対象にしたセミナーの実施
 - ・助産師等による育児セミナー
 - ・歯科医師、歯科衛生士による口腔衛生に関するセミナー
 - ・管理栄養士による食育に関するセミナー
2. 行政に対して子育て支援のための提案を実施する。
3. 当団体の活動目的に促した内容に関する行政、企業等との協働事業に積極的に取り組む

II 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	対象者
子育てに関する相談事業	電話によるあらゆる子育てに関する相談窓口	平日 9時～17時 土日祝 9時～12時	事務所	5	全国
育児指導事業	母乳哺育指導、沐浴指導等、乳幼児育児指導	通年	事務所 または訪問	1	三重県全体の女性と子ども
	ほっとステーション事業	通年	事務所 または訪問	2	三重県全体の女性と子ども
女性と子供に関する講演会・セミナー事業	歯科医・歯科衛生士・管理栄養士による栄養と歯の話のセミナー	通年	桑名・四日市	5	三重県全体の女性と子ども
	各団体への助産師の派遣(セミナー・講演等)	通年	三重県全体	3	全国
	小学生・中学生及びPTA向けの出張「性の健康教育」授業	通年	三重県全体	2～3	三重県全体の子ども及び大人

(2) 事業内容の詳細

事業名	名称	時期及び開催日など
子育てに関する相談事業	虐待予防推進事業	虐待防止イベント(桑名市との協働)
育児指導事業	ほっとステーション事業	要予約
女性と子供に関する講演会・セミナー事業	「性の健康教育」等	
	子育て講座 等	各種子育て講座

(3) その他

●ストップ・ザ揺さぶられ症候群プロジェクト

●RIFCR研修会

- ・8月6日(日) 三重RIFCR開催

●妊娠SOS研修会

・12月16日(土) 三重県庁講堂

●三重県委託事業

1. 予期せぬ妊娠「妊娠レスキューダイヤル」事業 妊娠SOSみえ (電話・LINE相談)
月・水曜日15時～18時、土曜日9時～12時(祝日・年末年始を除く)
2. 「マタニティ・子育てほっとライン」 (LINE相談)

●三重県シルバー人材センター連合会委託事業

1. 育児のおしごと講習(四日市 11月6日～11月9日・紀北町 9月14日・9月15日)

●桑名市委託事業

1. 子ども・子育て応援センター キラキラ・ぼかぼか事業
 - ①マタニティくらぶ(全4回)
 - ②キラキラ離乳食・栄養相談(第4水曜日)
 - ③ぼかぼか子育て何でも相談(第2水曜日)
 - ④キラキラ、ぼかぼかファミリー講座
(内容:ほめ方・歯科・絵本・離乳食・パパ絵本・幼児食)
2. 産後早期における育児不安軽減事業
 - ①産後ケア事業

●木曾岬町委託事業

1. 少子化対策事業
 - ①来所母乳相談
 - ②助産師子育て相談(1回/隔月)
 - ③訪問母乳相談
 - ④チャイルドケア講座(年2回)
 - ⑤思春期講座(あかちゃんふれあいセミナー:中学校7月4日・小学校日時未定)

●代表等出席会議委嘱委員会

- ・桑名市子ども子育て会議
- ・桑名市要保護児童DV対策地域協議会
- ・三重県こども・若者支援地域協議会
- ・菰野町要保護児童対策地域協議会
- ・三重県要保護児童対策協議会
- ・三重県社会福祉審議会児童部会 他

●行政機関との事例検討会

- ・菰野町事例検討会
- ・桑名市子ども総合センター
- ・東員町

●協働事業

- ・くわな里親支援ネットワーク
～社会的養護を要する乳幼児・児童の健全育成に寄与するネットワークに参画
- ・虐待防止フォーラム

●その他

- ・相談員等のスキルアップのための研修参加

令和5年度 活動予算書
 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)
 特定非営利活動法人MCサポートセンター

(単位：円)

科目	金額 (円)	
I 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	105,000	
支援会員受取会費	8,000	
2 受取寄附金		
受取寄附金	0	
3 受取委託金等		
受取委託助成金	10,100,000	
4 事業収益		
子育てに関する相談事業収益	10,000	
育児指導事業収益	10,000	
女性と子供のための講演会セミナー	31,000	
5 その他収益		
受取利息		
雑収益	213,000	
経常収益計		10,477,000
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
人件費計	7,580,000	
(2) その他経費		
旅費交通費	94,000	
消耗品費	180,000	
備品	200,000	
委託費	120,000	
研修費	100,000	
通信費	83,000	
印刷費	10,000	
資料費	42,000	
会場費	480,000	
講師謝金	740,000	
雑費	0	
その他経費計	2,049,000	
事業費計		9,629,000
2 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	200,000	
(2) その他経費		
ホームページ管理費	60,000	
クラウド管理	120,000	
消耗品費	89,000	
備品	100,000	
通信費	29,700	
学会セミナー参加費	30,000	
ボランティア保険	6,300	
減価償却費	212,666	
雑費	334	
その他経費計	648,000	
管理費計		848,000
経常費用計		10,477,000
当期正味財産増減額		0
前期繰越正味財産額		3,424,474
次期繰越正味財産額		3,424,474

上記活動予算書(案)について監査の結果、適正・正確であることを報告します。

令和5年4月20日 監事 溝川 禎実

薬名のNPO「みくみえ」が一時宿泊施設



6月29日、みくみえの臨時宿泊施設。職員が部屋の整理を行っています。

みくみえの臨時宿泊施設。職員が部屋の整理を行っています。

みくみえの臨時宿泊施設。職員が部屋の整理を行っています。

家のない妊婦に安心を

妊娠をきっかけに、家のない妊婦に安心して暮らすための施設「みくみえ」が、臨時宿泊施設を開設した。施設は、妊婦や赤ちゃんの安全を確保し、安心して暮らすための環境を整えている。また、妊婦の健康や生活のサポートにも取り組んでいる。

公的支援までの空白埋める

妊婦が安心して暮らすための施設「みくみえ」が、臨時宿泊施設を開設した。施設は、妊婦や赤ちゃんの安全を確保し、安心して暮らすための環境を整えている。また、妊婦の健康や生活のサポートにも取り組んでいる。

コロナ禍の子育て相談を
県が無料窓口開設

県は「月、新潟県ロイヤル」だ、後述の個人を運営。NPO法人のサポートセンター「みくみえ」(桑原市)の助産師や保健師、心理士などによる無料相談窓口を開設した。相談は、電話(055-941-0101)または来庁(桑原市)で行う。相談時間は、午前9時から午後5時(土曜日は午前9時から午後3時)まで。相談料は無料。相談予約は、電話(055-941-0101)または来庁(桑原市)で行う。

「妊娠したかも…」
一人で悩まずすぐ相談を

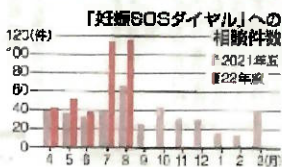


みくみえの代表理事・松岡代表が、妊婦に相談する様子。



県SOSダイヤル夏休み相談増

県SOSダイヤルは、夏休み期間中に相談件数が増えた。これは、妊婦や赤ちゃんの安全を確保するための施設「みくみえ」が、臨時宿泊施設を開設したことが理由と見られる。



みくみえ・松岡代表「責めず、本人の意思確認」

妊婦が安心して暮らすための施設「みくみえ」の代表理事・松岡代表は、妊婦に相談する際に「責めず、本人の意思確認」を大切にしている。施設は、妊婦や赤ちゃんの安全を確保し、安心して暮らすための環境を整えている。また、妊婦の健康や生活のサポートにも取り組んでいる。